

cineMRI を用いた、臓器の呼吸性移動の評価に関する研究

【対象となる方】本研究は、以下の条件を満たした正常ボランティアの方を対象としています。対象者となることを希望される場合は、下記連絡先までご連絡下さい。

- ・現在重篤な疾患に罹患しておらず、身体的に健康な方
- ・20歳以上、80歳未満の男性
- ・文書による事前同意が得られている方

【はじめに】放射線治療において、治療精度を保つために患者さんの固定法・固定体位が非常に重要です。放射線治療時には、疾患にあわせて、仰臥位・腹臥位、圧迫用固定シェル等のさまざまな固定法・固定体位が用いられています。しかし、どのような固定法を用いても、臓器の呼吸性移動が問題となり、固定法・固定体位が臓器の呼吸性移動に影響を与えることが知られています。従来、呼吸性移動の評価には X 線透視が用いられていましたが、X 線による被ばくが問題となっていました。一方、cineMRI は臓器全体の動きを描出でき、被験者の被ばくもなく、低侵襲です。そこで、cineMRI を用いた、臓器の呼吸性移動の評価に関する研究を企画しました。

【目的】放射線治療に用いる固定法・固定体位にて cineMRI を撮像することによって、臓器の呼吸性移動が固定法・固定体位の違いにより、どのように変化するかを調べることを目的としています。

【研究期間】平成22年～24年

【研究施設】九州大学病院放射線科および九州大学病院別府別府病院診療放射線室

【当科責任者】中村和正

【連絡先】〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1

Tel 092-642-5695